

## できるか？脱エネルギー依存社会の構築

「生活保護不正受給問題」や「エネルギー需給問題」等から、核心として話される問題とは別の問題点が見えます。それは、お金とエネルギーを使わないと幸せ・豊かさを得られないような気分、錯覚に陥りがちな世の中になってしまっている。という事です。詳細は割愛しますが、幸せ指数世界一のブータン王国の事例で話しても良いのかも知れません。エネルギーに依存し過ぎると、環境問題を引き起こし、原発事故のような安全問題を引き起こします。最もやっかいなのは、エネルギーの奪い合いがいつも戦争を引き起こす事です。人間の歴史はこの繰り返しです。私たち人間はこれまで知性が低いのでしょうか。なぜ、目先の欲望だけで世の中を作ってしまうのでしょうか。エネルギーに依存し過ぎる社会は危ういです。お金を使わないと豊かさが得られない？幸せになれない？そんなのはロクでもない話です。たかがお金がないだけで、みんなに不幸せになられてたまるか！…そんな社会を作った私たちが悪いのです。お金とエネルギーによって得られる幸せは世の中に満ち満ちています。でも、お金とエネルギーを使わずに得られる幸せもいっぱいあります。まず、今の社会に必要なのは「お金とエネルギーを使わなくても得られる幸せ・豊かさ」って簡単に得られるんだ。と分かってもらう事です。そのために引き続き、ヤゴ救出大作戦(週刊増田好秀 vol.5)や地元の活動等、いろいろ提案をしていきます。その上で「お金とエネルギーを使って得られる幸せ・豊かさ」の方がいいな。と感じられたら今まで通りこちらを追及して良いと思います。最も大切なのは、選択肢を広げ、自分にとって、本当の幸せ・豊かさとはなんだろうか？と考えていただく事です。ただ…そもそもお前、テレビやゲームとか好きじゃん。等、反論ある事は承知です。でもその上で、私はそんな社会に住みたいです。そんな社会を実現していきます。前回に続き、難しいテーマですが言いたい事はひとつです。「自分にとっての本当の幸せ・豊かさ」を思い描き話し合ってください。個々人の想いが集まっていけば、良い社会、街が形成されます。今日も1日、素敵な日を過ごせますように。気をつけて行ってらっしゃいませ！

平成24年10月15日

増田好秀